

江戸川小学校応援団実践報告書

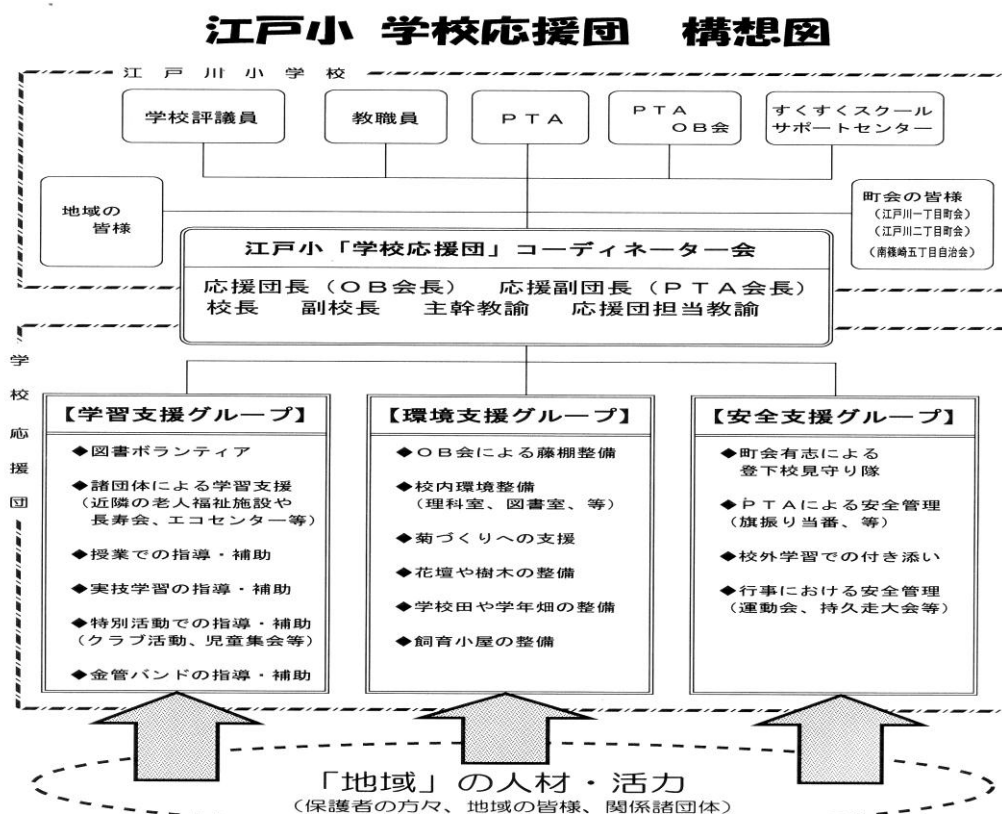
1 校長及び代表者氏名

江戸川小学校長 岩崎 和代
代表 花島 宣人

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
見守り隊	旗振り 朝の交通見守り 安全教室 持久走大会	○登校時の安全を見守る。 ○通学路で登校の安全を見守る。 ○自転車教室等でのお手伝い。 ○コースの安全確保
学習活動	昔遊びお手本 学習支援 水泳指導	○昔遊びの支援をして、一緒に楽しむ。 ○算数授業などでの個別学習のお手伝い ○低学年水泳指導の手伝い・補助
図書ボランティア	読み聞かせ 図書室整備	○学級に入って本の読み聞かせをする。 ○本の修理や本の整頓を行う。 ○図書室壁面の季節ごと飾り付け
栽培活動支援など	菊栽培 工務店 藤棚整備	○玄関周りへの菊の鉢栽培 ○教室、廊下で使用する教具、教材入れの作成 ○校庭藤棚の整備手伝い

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

- ・校舎内外の美化を促進

教室には鍵盤ハーモニカを補完する棚が設置されています。これは、本校の私設工務店である「ヤハギ工務店」の手作りによる棚です。材料も校内で使用した机などの廃材を利用し、かさばるハーモニカをうまく収容できるように作成されています。その他、玄関周りには秋に菊が咲くように、地域の菊作りの名人の方が栽培の指導をしてくださっています。校庭の藤棚には春先に花が咲くように冬のうちに枝払いを行う活動を行っています。地域に住む植木の職人さんが、本格的な指導をしてくださいます。

- ・児童の安全の確保

毎朝、28名の「見守り隊」のみなさんが、児童の登校の様子を見守ってくださいます。もちろん、下校場面も、低学年、高学年、2回に分けて立ってくださっています。見守り隊の皆さんは、学校行事場面でも、様々な支援をくださり、旧江戸川河川敷で行う「持久走大会：マラソン大会」での沿道の警備、交通整理などもしていただいています。3年生で行う「自転車安全教室」にも協力を依頼しています。

- ・学力向上

読み聞かせ活動を、図書ボランティアのお母さん方が努力し、児童の書物への関心を高めるために力を貸してくださっています。図書室整備、壁面の装飾も手掛け、季節ごとに楽しい雰囲気を作り出してくださいました。本校児童の読書量も増えています。

算数の時間、体育の時間にも応援を頂き、特に夏の水泳指導では、新入生の水泳時間に協力していただきました。水への恐怖心を払拭することができ、多くの一年生が水の中で、安全に楽しく活動を進めることができました。

社会科の昔調べの活動として、長寿会の皆さんにご協力をいただき、インタビューコーナーを設け、昔の遊び体験、昔の道具体験なども行っています。その他、今年度初めての試みとして、「聴覚障害」について学ぶ機会を設け、応援団の皆さんにご協力をいただきました。

<課題>

- ・人員の拡大・・・学校 PTA 役員、委員や PTAOB 会の方々など、応援だのメンバーと重複する方が沢山いらっしゃり、それぞれの負担が多くなっています。今後、人員を拡充していく必要があります。
- ・ボランティアの限界・・・地域の方を中心にメンバーを構成していますが、今年度、区外、周辺から駆けつけていただいた方もいらっしゃいます。交通費もかかることになり、その調整にも苦慮しています。
- ・地域へのアピール・・・数年前に「学校応援団」の腕章を作成し、活動時に携帯していただいています。しかし、校内での活動であるため、このような意義のある活動を地域の方に目にさせていただく機会がなかなかありません。今後は、宣伝活動も強化していきたいと思えます。

5 代表より

校庭の藤棚の整備を行いました。応援団の皆さまと藤棚の上に登り、枝を切りました。高所での作業に恐怖心も感じましたが、同時に江戸川小を支えている応援団の皆さまが、一本一本の藤の枝のような気がしました。学校を支えてくださる皆様がいるから、江戸川小の子供たちも元気に、生き生きと育っていくのだと思います。来年度も、引き続きよろしく願いいたします。 花島 宣人

6 学校長より

「地域とともに」を合言葉に、多くの方々からたくさんのご支援やご協力をいただきながら教育活動を進めています。子どもたちの豊かな「育ち」と確かな「学び」のために、多くの方々の知識と経験、そして温かい気持ちを分けていただきながら、家庭や地域と連携をさらに深めていきたいと考えています。